

# (こどもの) ミカタ 養成講座

オンライン5回連続講座

## 第5シーズン

※内容は第1~4シーズンと同等ですが、構成や参加する人が異なるため「全く同じ講座」ではありません。リピート参加、大歓迎です。

「こどもが好きだから、経験不問というから、この職種に就いたのに、現実には判断に迷うことばかり」——こども支援の現場から、そんな声が聞こえてきます。一人ひとり異なるケース。参考書も解答集もない現場。そこで大切になるのは、誰かが成功した方法を真似すること、ではなく、目の前の“この子”と“自分”とで最も適切なやり方を模索していくための土台になる力です。「答え」を見つけに、ではなく、「答えを見つける力」をつけに、ぜひご参加ください。完全オンライン開催です。

### 第1部

①前編 ②後編

9/3・17  
(土) 19:15  
20:45

## 「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【講師】大六一志 “こどものミカタ養成講座” 実行委員会 委員長  
日本臨床発達心理士会茨城支部 支部長

「やる気がない、怠けている」「わがまま、自分勝手」などの事例ワークショップを通じて、支援の基礎中の基礎・子どもを「見る」「見立てる」ポイントを学びます。この視点なしには始まらない、支援のスタートラインです。(1.5時間×2回)

※事例テーマやワークの内容は変更になる場合があります。

### 第2部

③前編 ④後編

10/1・15  
(土) 19:15  
20:45

## 「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【講師】菊池春樹 東京成徳大学応用心理学部 准教授 精神保健福祉士 公認心理師

いくつもの体験ワークショップから、『手立て』の、その前』に持つべき視点、そして、多様な「こんなときどうする？」に応用できる「手立て」の考え方を学びます。日々の実践の中で深め・磨きたいテーマがギュッと詰まった3時間(1.5時間×2回)。

※事例テーマやワークの内容は変更になる場合があります。

### 第3部

⑤  
11/5  
(土) 19:15  
21:15

## 「見立て」・「手立て」を「役立て」る

【ファシリテーター】徳田太郎 日本ファシリテーション協会 フェロウ  
ユニベルシタスつくば 代表幹事

前回までを踏まえ、互いの経験を持ち寄りながらグループで話し合いながら現場の悩みや疑問を共有。日々の支援に「見立て」「手立て」を「役立て」る力をつけます。チームでの支援で大切になる「対話」「話し合い」の手法をじっくり体験。(2時間×1回)

【対象】 特別支援教育支援員、児童クラブ・学童保育・児童館、不登校支援、放課後等デイサービスなど、学校や、その他の施設や場所で学齢の子どもの支援に**現在携わっている方**（プログラムは学齢期に焦点を当てた内容です）

【定員】 先着 40 名程度 ※お申込み条件・注意事項は、本チラシ裏面でご確認ください

【会場】 オンライン（ウェブ会議ツール『Zoom』を使用します）

【受講料】 7,500円 ※一括前払いのみとなります（取扱金融機関：ゆうちょ銀行のみ）

【開催時間】 開場：19:00 講座：第1～4回 19:15～20:45 第5回 19:15～21:15 ※第1～4回は終了後30分程度の“はみ出しタイム”あり。詳細は本チラシ裏面をご覧ください。

### 7/8夜・おためしミカタ講座開催

約1時間のミニミニ“ミカタ”講座、今年も開催します。参加無料。詳細は裏面をご覧ください。

## 主催：“こどものミカタ”養成講座 実行委員会

〒305-0051 つくば市二の宮1-18-1 ハイツあづま102号室

後援：茨城県教育委員会 つくば市教育委員会  
守谷市教育委員会 土浦市教育委員会  
取手市教育委員会 牛久市教育委員会  
つくばみらい市教育委員会

●お申込みウェブサイト <http://bit.ly/MIKATA-S5> ※裏面にQRコードあり

ビット(ドット)エルワイ ミカタ (ハイフン) エス五

●お問合せは、実行委員会事務局まで 電話：070-4165-0941 (平日16-19時/SMSも可)

※電話でのお申込みは受け付けておりません

メール：[kodomo-no-mikata@kodomo-no-mikata.org](mailto:kodomo-no-mikata@kodomo-no-mikata.org)

2022年 7月16日 受付開始  
(最終メット8月20日)



7/8おためし講座(受付中)



<http://bit.ly/S5-PRE>

申込用QRコード

2022本講座(7/16受付開始)



<http://bit.ly/MIKATA-S5>

本講座、おためし講座ともオンライン開催のため、お申込みも上記ウェブサイトのみでの受付となります。電話やFAXは受け付けておりませんのでご注意ください。

## 他者との関わりなしに“支援”は始まらない。 だから、「話し合い」中心の講座です。

“こどものミカタ”養成講座は、講話を聴くだけの座学ではなく、グループワークを通じて「自分の考えを話し、互いの意見を聞き合う」ことを重視しています。発言しなきゃ…と思うと聴講型の講座より敷居が高く感じるかも知れませんが、参加してみれば、なぜ私たちが「話し合い」を重視するのかを、きっと実感できます。

“支援”とは、他者と関わり合うこと。子ども、保護者、上司や同僚、異分野の人など、さまざまな考えを持つ“自分以外の人”との共同作業です。「話し合い」は、ふだんの自分の枠を出て、意外な考えや発想に出会う機会。その価値を体感し、他者との望ましい相互作用を重ねていける基礎力をつけましょう。

## Zoomで完全オンライン。 3部構成・全5日間。土曜夜の開催です。

コロナ禍ですっかり定着した感のあるオンライン講座ですが、画面に長時間集中するのは疲れるもの。そこで、オンラインの負担軽減のため、3日間の会場開催プログラムを5回に分け、各回の所要時間を半分に。また、平日や日中の受講が難しい方のニーズを考え、土曜夜に開催します。これまで日時や地理的な事情で見送っていた方も、この機会に受講をご検討ください。

## オンラインツールを使った、 立体構成のプログラムです。

Zoomのほか、講座では、Google フォーム、JamBoardなどのオンラインツールを使い、投票や感想をリアルタイムで全員に共有。より多くの人の考えに出会い、持ち帰れるよう努めています。

いずれも操作は簡単ですが、ぶっつけ本番でまごつかないよう、受講予定者が揃った8月下旬をめぐりに、Zoomの接続テストを兼ねた各種ツールの練習会を行います。

上記のツールに聞き覚えがない方は特に、また、実際に講座でワークを共にする方々との事前顔合わせにもなりますので、できるだけご参加ください。(こちらの設定した日時が合わない方は、個別練習会も対応可能です)

なお、レジュメなどの当日資料はPDF ファイルのダウンロードとなります。また、先述のツールの使用が前提となるため、受講の機器は **パソコンに限定** させていた

だきます。快適に受講いただけるよう、機器のご準備と、練習会への参加にご協力ください。

## 毎回の終了後に30分間の“おとなのミカタ” 学びを確かめ、交流を深めるために。

各回の講座終了後に、30分程度の“はみ出しタイム”名付けて『おとなのミカタ』を開催。講師を囲んでの質疑応答やフリートークを通じて、より多くの+αを持ち帰ってください。※各回とも、参加は任意です。

- (内容) 1日め 質疑応答(大六一志先生)
- 2日め テーマトーク(ブレイクアウト)
- 3日め 質疑応答(菊池春樹先生)
- 4日め フリートーク(ブレイクアウト)

※5日めは講座中に交流タイムを含みます。

※毎回の企画内容は、予告なく変更になる場合があります。

## 受講生専用 Slack・LINE をご提供。 緊急連絡もスムーズに。

パソコンやスマホで利用可能なコミュニケーションツール「Slack」と「LINE」をご提供(予定)。事務局との各種連絡や受講生同士の交流が、より密に、便利になります。

※詳細は、受講確定後にご案内。「練習会」でもご説明します。

おためしミカタ講座  
(受講説明会)

“こどものミカタ”養成講座で行うワークショップのミニ体験も兼ねた、公開おためし講座です。今年の講座を受講するか否かに関わらず、お気軽にご参加ください。

※どなたでも参加できます。

※講座本編とは別に、参加申込みが必要です。

※講座本編の受講には別途申込みが必要です。おためし講座参加=本講座の申込みとはなりませんのでご注意ください。

日時：2022年7月8日(金)

19:50 開場 20:00～

(所要時間・1時間程度)

方法：オンライン(Zoom)

※参加無料

※お申込みは、チラシ上部のURL(QRコード)から

他に不明の点があれば、チラシおもて面の事務局までお気軽にお問い合わせください。